

24日 金曜

箴言

22:1 名声は多くの富より望ましく、愛顧を受けることは銀や金にまさる。
22:2 富む者と貧しい者が会おう。どちらもみな、造られたのは【主】である。
22:3 賢い者はわざわいを見て身を隠し、浅はかな者は入って行って痛い目にあう。
22:4 へりくだりと、【主】を恐れることの報いは、富と誉れといのち。
22:5 曲がった者の道には茨と罿がある。たましいを守る者はこれらから遠く離れる。
22:6 若者をその行く道にふさわしく教育せよ。そうすれば、年老いても、それから離れない。
22:7 富む者は貧しい者を支配する。借りる者は貸す者のしもべとなる。
22:8 不正を諷く者はわざわいを刈り取る。こうして彼への激しい怒りのむちは終わる。
22:9 善意の人は祝福を受ける。自分のパンを貧しい者に与えるからだ。
22:10 嘲る者を追い出せ。争いは出て行く。もめごとと辱めも終わる。
22:11 心のきよさを愛し、優しく話をする者は、王がその友となる。
22:12 【主】の目は知識を見守り、裏切り者のことばをくつがえす。
22:13 怠け者は言う。「獅子が通りにいる。私は広場で殺される」と。
22:14 よその女の口車は深い穴。【主】の憤りに触れた者がそこに落ち込む。
22:15 愚かさは子どもの心に絡み付いている。懲らしめのむちがこれを子どもから遠ざける。
22:16 自分を富ませるために貧しい人を虐げる者、富む人に与える者——どちらも欠乏に



至るのみ。

この「名声」とは、人々に価値あるものをもたらした後の、真の尊敬を伴う名声です。金ばかりを求めることをしないで、それらに「まさる」ものを受けましょう。「富む」ことも「貧しい」ことも「主」がその状況を造られたのですから、どちらも積極的に受け入れましょう。そのとき、貧富を超えた真の幸せと満たしが与えられます。「へりくだり」しましょう。

「若者」を教育するのは「その道にふさわしく」あるべきです。すなわち将来をしっかりと見てあげて、その夢や希望を尊重してあげて、有益に導いてあげることです。決して自分が先輩だからと言って、価値観を押し付けるようなことのないようにしましょう。

「富む者」の支配、「善意の人」の祝福、「嘲る者」のわざわい、「優しく話をする者」の友情などは、世の原理であり主の造られた世界の法則ですから、これらをしっかりと心に留めましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

